四旬節第三主日礼拝 (2024年3月3日)

※礼拝中に起立の部分がありますが、お体の悪い方はご無理をなさらず、着席のままで結構です。

開会の部

前奏

初めの歌 ▶233"父なるみ神を(1, 2節)"

み名による祝福~罪の告白~ゆるしの祈願

式文1ページ

詩編交読

詩編19編

天は神の栄光を物語り、大空はみ手の業を示す。

屋は屋に語り伝え、夜は夜に知識を送る。

話すことも、語ることもなく、声は聞こえなくても、その響きは全地に、 言葉は世界の果てに向かう。そこに神は太陽の幕屋を設けられた 太陽は、第士が喜び勇んで道を走るように、

天の果てを出で立ち、天の果てを自指して行く。

主の律法は完全で、「魏」を生き返らせ、無効な人に効意を与える。 主の裁さは金にまさり、多くの純金にまさって望ましく、

蜜よりも、蜂の巣の滴りよりも甘い。

あなたの僕はそれらのことを熟慮し守って、大きな報いを受けます。 知らずに犯した過ち、罪から、どうかわたしを清めてください。 あなたの僕を驕りから引き離し、支配されないようにしてください。 そうすれば重い背きの罪から清められ、わたしは完全になります。 どうか、わたしの言葉がみ旨にかない、み前に置かれますように。 主よ、わたしの岩、わたしの贖い主よ。

グロリア パトリ / キリエ

式文2ページ

(※四旬節の期間、グロリアは歌いません。)

みことばの部

祝福の挨拶

式文4ページ

主日の祈り

聖なる神様。あなたは私たちがあなたを畏れ愛し、勇気をもって行動するように、御子を通して招かれました。あなたの恵みの契約に堅く立たせ、イエス・キリストのみが与えてくださる知恵を教えてください。あなたと聖霊とともにただ独りの神、永遠の支配者、御子、主イエス・キリストによって祈ります。 アーメン

第1朗読日課 出エジプト記 20:1~17 (旧約 126 頁) 第2朗読日課 コリントの信徒への手紙1 1:18~25 (新約300頁) 式文5ページ 詠唱 福音書の朗読 ヨハネによる福音書 2:13~22 (新約166頁) ♪233 "父なるみ神を (3,4節)" みことばの歌 説 教 『新しい神殿』 髙野公雄師 信仰の告白 使徒信条 式文6ページ

奉献の部 ※ 神への感謝です。ご用意のない方も感謝の心をささげてください。

祝福の挨拶~奉献(献金)~奉献唱 式文7ページ 奉献の祈り 式文8ページ

聖餐の部

聖餐の歌 ▶261 "み糧をしたいつつ(1, 2 節)"

聖餐の序詞〜サンクトゥス〜設定 主の祈り 式文9ページ 式文10ページ

平和の挨拶~アグヌス・デイ~聖餐への招きと陪餐の感謝 式文11ページ

派遣の部

祝福の挨拶~ヌンク・ディミティス

式文13ページ

教会の祈り

吉田岩雄兄

祝 福 式文14ページ 終わりの歌 **♪** 195"み神よいまひとたび」(1, 2 節)"

後奏

日本ルーテル教団 飯能ルーテル教会 責任教職 笠原光見牧師

〒357-0033 埼玉県飯能市八幡町 20-9 電話/Fax 042-972-5774

教会メール(役員会へ)			nrkhanno1517@gmail.com	
Facebook		www.facebook.com/飯能ルーテル教会		
HP	https//kirakira2020.jp/		牧師メール	